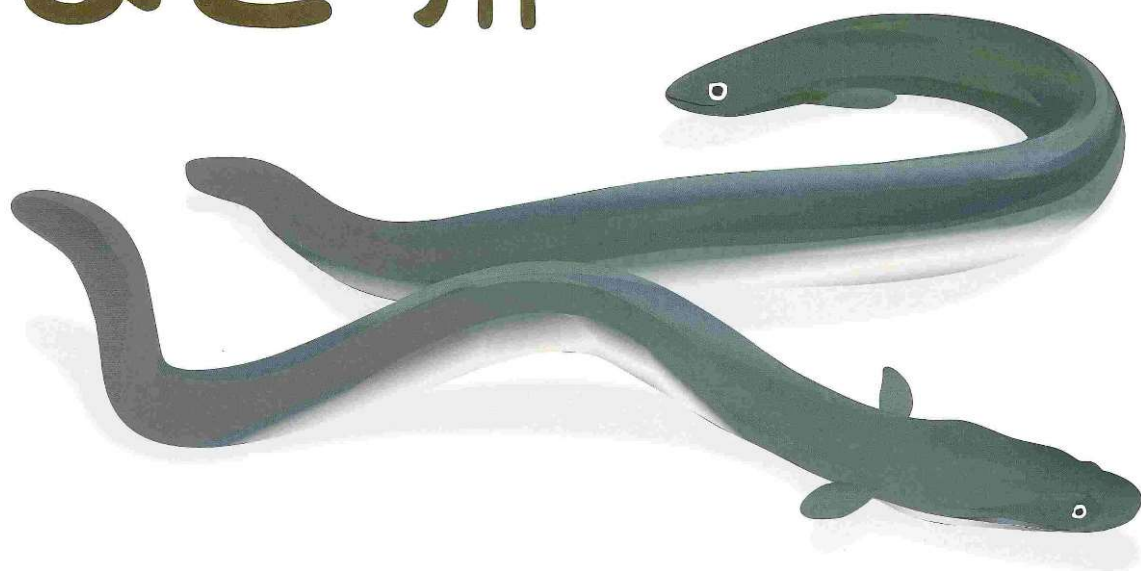


うなぎ用



【マッシュ】

～5～10gから成鰻まで～

うなぎ養中用 A

粗蛋白質:48%以上
粗脂肪 : 3%以上
魚粉 : 74%

容量:20kg

【EP】

～周年飼育に～

うなぎ丸(浮餌)

【SS(2.0～2.2mm)】	【S(3.0～3.3mm)】
粗蛋白質:50%以上	粗蛋白質:45%以上
粗脂肪 : 8%以上	粗脂肪 : 15%以上
魚粉、オキアミミール:76%	魚粉、オキアミミール:67%

容量:20kg

*2トン以上の受注生産、販売です。



株式会社 科学飼料研究所
SCIENTIFIC FEED LABORATORY CO.,LTD.

使用目安

シラス50kg
に対して

人工エツケ

7～10日間
飼料 250kg

シラス・クロコ

3～4日間
飼料 50kg

成 鰻 用

うなぎ養中用A

うなぎ丸SS、S

うなぎ養中用A

1. うなぎ養中用の使い方

(1) 対象魚サイズ: 5g～出荷サイズまで

うなぎの魚体重がおおむね5gの時期から
出荷時期まで、幅広く使用することが出来
ます。

(2) エサの作り方: 加水率1.1倍から1.3倍

飼料1kgに対して水1.1から1.3kgを混ぜて、
餅状に練り上げたものを給餌してください。

(3) エサの与え方: 朝1回決まった時間に給餌

成長段階のできるだけ早い時期に、1日
一回の給餌に切り替えることで、成長の個
体差が出にくいといわれています。また、
給餌の時間帯を毎日決まった時間にする
ことでエサ離れを防ぐと言われています。

* 食べ残したエサは必ず取り除いてください。

2. 給与量の基準

魚体重(g)	全長(cm)	本数/kg	1日当たり標準給餌率(%)
5～10	10	200～100	5～6 (フィードオイル3～5%添加)
10～20	14	100～50	4～5 (フィードオイル5～7%添加)
20～50	17	50～20	3～4 (フィードオイル5～7%添加)
50～100	20	20～10	2～3 (フィードオイル5～10%添加)
100～150	30	10～6.6	2～2.5 (フィードオイル5～10%添加)
150～200	40	6.6～5	1.5～2 (フィードオイル5～10%添加)

* 水温が28～30℃の例です。

うなぎ丸SS、うなぎ丸S

2トン以上の受注生産、販売です。

1. うなぎ丸の特徴

(1) 浮上性のEP飼料で、必要な栄養分を十分に含む完全配合飼料であり、そのまま水面に撒いて給餌するタイプです。

調餌、給餌の手間が省け、一人で多くの池を管理できます。

(2) 池水への溶け出しがほとんど無く、水を汚さないため、うなぎと環境にやさしい飼料です。

水換えの回数も少なくすみ、健康維持・環境改善に力を発揮します。

(3) うなぎ丸は、嗜好性が非常に良く、練り餌からの切り替えもスムーズです。

うなぎの仕上がりも良く、食味の評価も良好です。



2. 抜群のコストパフォーマンス

マッシュ飼料との比較試験において、育成率、増肉係数、魚体成分値に遜色はなく、順調に成長します。

安価・簡便さ・コストパフォーマンスが大きな特長です。

【参考事例】

	魚体重(g)			増肉係数		取上げ時魚体中の 粗脂肪含量(%)	飼料 コスト比(%)
	開始時	6週間後	18週間後	0～6週目	6～18週目		
マッシュ	57.3	101.5	183.2	CP48-CF10 ^{*1} 1.32	CP45-CF15.5 ^{*2} 1.47	21.51	100
EP	57.1	103.7	188.0	CP50-CF12.5 1.27	CP46-CF15.0 1.39	20.59	73.8

*1: フィードオイル5%添加

*2: フィードオイル10%添加

(当社試験結果)